

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	HopeLive		
○保護者評価実施期間	2025年 02月 1日		～ 2025年 03月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 15人
○従業者評価実施期間	2025年 02月 1日		～ 2025年 02月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	3月25日2025年		

○ 分析結果			
	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家庭との連携体制	連絡帳やアプリ、面談を通じて保護者と密に連携。家庭での様子や困りごと共しながら、支援内容に反映しています。	
2	経験豊富なスタッフ体制	福祉経験を持つスタッフが在籍しており、発達支援に関する専門性の高い対応が可能です。定期的な研修を通じてスキル向上も図っています。	
3			

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	安心できる環境づくり	静かなスペースや構造化された空間配置により、落ち着いて活動できる環境を整備。職員も丁寧な声かけや見守りを行い、児童の安心感を大切にしています。	静養・クールダウンスペースの常設 情緒が乱れたときに安心して落ち着ける個別空間を設け、いつでも利用できるように整備します。
2	業務の標準化と役割の明確化	業務の属人化を防ぐために、業務マニュアルやチェックリストを整備し、担当者不在時でもスムーズな引き継ぎが行える体制を整える必要があります。	
3			